令和５年１２月１８日

さいたま市立春野小学校
保護者　様

さいたま市教育委員会
教育長　竹居　秀子

「スクールダッシュボード」の活用及び個人情報の取扱いへの御理解と御協力のお願い

平素より本市学校教育への御理解、御協力をいただき、心より感謝申し上げます。
さて、本市では今後「スクールダッシュボード」システムを活用した教育を展開してまいります。
つきましては、標記に係る以下の内容を御確認いただくとともに、保護者の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

１　「スクールダッシュボード」システムの活用について

（１）「スクールダッシュボード」とは

現在、学校では、１人１台のタブレットやクラウド環境を活用した教育活動が進められ、日々様々なデータが蓄積されています。教育活動に係るこのようなデータを安全に集約し、相互に連携させ、様々な角度からお子様の情報を一元的に表示することができるシステムが「スクールダッシュボード」です。

（２）「スクールダッシュボード」の活用について

教職員が「スクールダッシュボード」を効果的に活用することにより、生活や学習の状況を細かに把握することが可能となり、お子様への丁寧かつ適切な指導・支援につなげることができるようになります。

現在、この「スクールダッシュボード」の開発を進めており、市立全小・中・特別支援学校において、令和６年１月からテスト運用を開始する予定です。

２　取り扱う個人情報と利用目的について

（１）個人情報の取扱いについて

各学校において保有するデータに含まれる個人情報につきましては、個人情報保護法等の法令を遵守するとともに、本事業における個人情報の利用目的に従い、プライバシーにも十分留意しながら適切に取り扱ってまいります。なお、データの取扱いにつきましては、政府のセキュリティ基準を満たしたクラウドサービスにおいて、万全の安全対策が講じられた環境で行ってまいりますので、御安心ください。

（２）個人情報の利用目的について

スクールダッシュボードを活用し、学校では、校内で取り扱う教育データを収集、分析、可視化し、お子様の学習支援及び校務を行います。また、教育委員会では、教育データを教育委員会内で共有し、教育施策の成果と課題の検証、企画立案を行います。

スクールダッシュボードで取り扱う個人情報

① 校務系データ：教職員が学校・学級の管理・運営、学習指導、生徒指導等に活用するワークシートや学習ドリル、アンケート等の情報。
（例）・学籍情報（学年、組、番号等）・出席簿・指導要録に記載のある成績情報・進路指導情報（面談記録等）

② 学習系データ：教職員や児童生徒が日々の学校における教育活動において活用するワークシートや学習ドリル、アンケート等の情報。
（例）・端末や学習系アプリの利用ログ（Microsoft アカウント等）・学習の記録（確認テスト結果等）
・活動の記録（動画・写真等）・アンケートの回答結果　・学習状況調査

本件につきまして、御不明な点、御質問等がございましたら、以下教育研究所メールアドレス宛に御連絡ください。御理解と御協力をお願い申し上げます。

担当　さいたま市教育委員会
学校教育部　教育研究所
電話　０４８－８３８－１８１０
Mail　kenkyujo@saitama-city.ed.jp

参考資料

スクールダッシュボードの活用について

■スクールダッシュボードとは

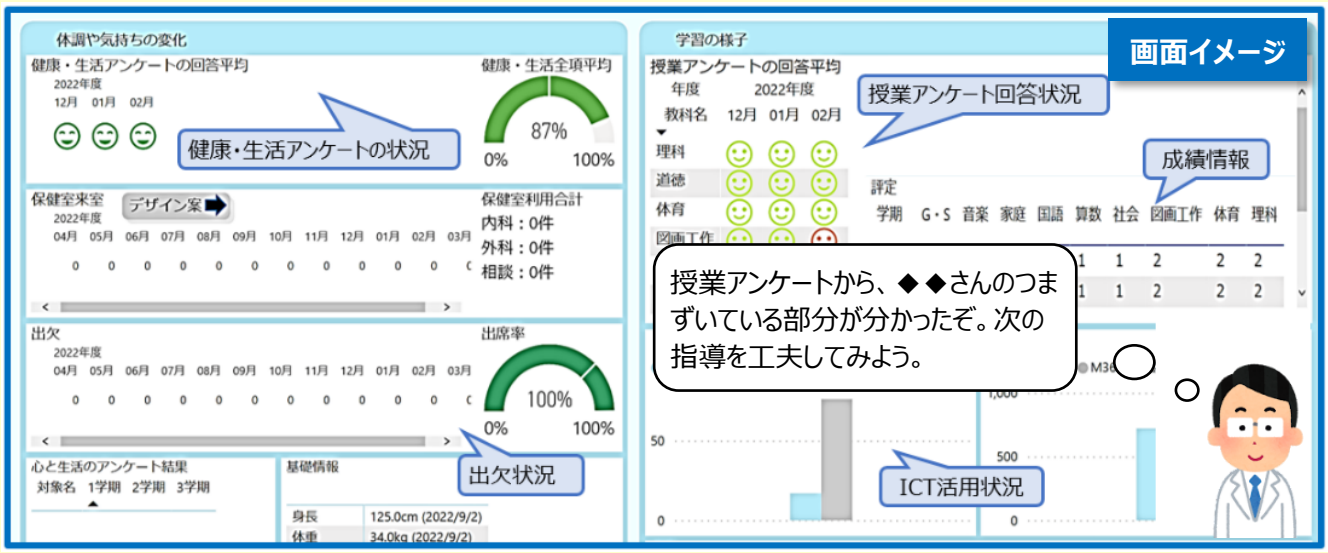
教育活動を通して蓄積される様々なデータを集約し、一覧にして、お子様への支援に役立てるためのシステムです。

●これまでは…

これまで学校では、様々な情報が、紙や電子データでバラバラに保存されてきました。

また、１人１台タブレットの学習利用により、日々、お子様の学習や生活に関するたくさんの情報が生み出されています。

●スクールダッシュボードを活用することで…



スクールダッシュボードは、これまで様々な形で記録・保存されてきた情報やデータを集約し、一覧で教職員が見られるようにします。教職員がお子様の様子を的確に把握することができるようになることで、より効果的な指導・支援につなげることができるようになります。

このようなことがより効果的にできるようになります

お子様の困り感や悩みに寄り添った支援を受けることができます。

お子様の学びに合わせた学習支援を受けることができます。